



日刊報日曜祭日... 郵税十五錢一月廿五錢... 廣告料一行四十錢... 發行所 平野町大町二丁目

常識講座

リビートは反復または復習、繰返すことなど... 復習、繰返すことなど... 復習、繰返すことなど...

岡崎村長戸倉一造、成瀬村長石川健之助、高部屋信勝常務理事杉山佐雄、同部部長技師高橋登司の諸氏は石城郡の四倉榨油所は組合経営として全国に有数のものであるを農林省から示され昨二十三日夕石城郡に出張夜平町に泊りして適々七夕祭の華麗な装飾を視察して歸郷したが中郡の茶種は年産五千俵を算し隣地に煙草の耕作地があるあたり石城郡に似通ふ點が多いので一層得る所があつた由である

二五、助川一八三一、同通知書枚数四六七、水戸六八七、土浦二一五、助川三〇一が昨年度の取扱高で助川の膨張は助川としての発展を語るに未だ充分ならざるものがあり卒直に云へば前記の形大な購収は獨り日立製作所による重量貨物の遠距離輸送があるだけで同工場を中心として雲集する人口の割合に諸雜貨の動きが少ないことによつて其の一端を窺はれるであらう

五日石城郡に出張郡内に於ける斯業方面を視察した

平野で防空演習 事務協議 平野では今廿五日午前八時から同署會議室に管下署員及び炭礦、電氣會社關係者を招集防空演習に於ける警備取締並に業務擔任事務に關して協議をなす

平窪の合併懇談會

相互の接近漸く深まる

昨報平町と平窪村の合併に關する座談會は二十四日午後三時から平窪小學校に於て開催兩者の代表約百名を會して草野平窪村長座長に推され井上平町會議長から挨拶があつて酒井助後より平町財政方面を述べ市制施行を準備する平町の各調査部長それぞれ各部門

昨廿四日夜の平の火事

佛壇の燈明から

平町才地小路飲食店本田初吉方から昨廿四日夜八時十分頃火災の同町の七夕祭で折柄の出入を盛がし同家一棟を全焼同三十分頃鎮火した原因は佛壇に供へた燈明(提灯)の火の不仕末からで損害約六百餘圓

常銀行員七夕祭

裝飾片付に負傷

常陽銀行平支店員田邊實吉氏(三三)は今廿五日午前十一時頃同行立門口に飾付けた七夕の裝飾を取片つけ中誤つて足をこらし立上りの文餘から敷石に墜落腰部下方の關節を激屈歩行の自由を缺いて静養中であるが其の他に負傷がなく内臓にも幸ひ異状がなかつた模様である

平町の七夕祭 大成功で終る

第三日の驛の乗降七千五百 商ひ高は少く一萬圓

平町七夕祭裝飾第三日目昨廿四日は午後からの天候が思はずしくなく夕刻に至つて更に不安視された爲めと助川及び岡方面では何れからの誤開か同日は晝間だけで夜間は裝飾を撤去するやに傳へられた事實があり少なからず觀客の足を殺がれた模様であるが同夜七時頃から相當の出入を示し當日の平野乗降人員は乗車四・八三人 降車三三二四人 計七四〇七人

一般から喜ばれる 七七支店の小口貸

大部分は小賣商人の申込み 工業者は極めて少ない

平町七七銀行支店に於ける無擔保の小口貸付は既報の如く一般から非常な歡迎を受け昨二十四日まで三十餘回の申込みがあり審査中であるが二十三日の内當日四口の貸付を了し引續いて数日中に全部の貸出を行ふ由であるが借入申込み者の多くは小賣商人の仕入資金で工業者は極めて少ない

四倉榨油

全國有数の 昨日神奈川縣中郡部會幹部の視察

平野は水戸事務所管内に於ける四大驛の一つで常に水戸驛の次位を占め助川、土浦の兩驛を遙かに凌駕してゐるが助川驛近年の發展は實に長足を極め既往五年前の昭和六年及び同九年並に十年の乗降人員一日平均を上ぐれば

水戸管内の四大驛 収入では斷然助川

乗降人員も一日六千に近づく 水戸も平も蹴落される

センターによれば昨十年の平野収入は二八%、水戸九%、土浦二%を増加せるに對し助川驛は一一%増に躍進し川驛近年の發展は實に長足を極め既往五年前の昭和六年及び同九年並に十年の乗降人員一日平均を上ぐれば

蛭田川改修着工

石城郡南蛭田川の改修工事

石城郡南蛭田川の改修工事費四十五萬圓の五ヶ年繼續工事は一昨二十三日日本省の正式指令を受け七萬五千圓の本年度工事に急ぎ近づく本格的な着工をなす

夏井川河口を閉塞され開口作業

石城郡夏井村の下大越では夏井川河口が海砂の爲めに閉塞され北横川附近水田數十町歩及び草野村赤沼附近では百町歩に近い稲田の水洩から部落民を擧げての開口作業により最近漸く通水したが右の出役に對し昨二十四日區長渡邊重太氏外數名平土木監督所に出頭次第を陳べて補助三十餘圓の給付を受けた

竹内商工課長の石城郡視察

竹内本縣商工水産課長は今廿五日石城郡に出張郡内に於ける斯業方面を視察した

農場の一日

農家は常に氣候風土を研究し經濟市場の調査に努むべきを徒らに眠つて居た。だが併し今や農村は、まどろみの頭に鐵鎚を見舞はれて目を醒し驟然奮起つたのである

亡父隆光院の新盆に相當り候處時節柄故提灯其他の供物等勝手乍ら謹みて御辭退申上度不惡御諒承下され度願上候

謹告 隆光院新盆に相當り候處時節柄故提灯其他の供物等勝手乍ら謹みて御辭退申上度不惡御諒承下され度願上候

齊藤 角治

青光院新盆に相當り候處誠に乍勝手提灯其他の供物等御贈與の儀御辭退申上度不惡御承上候

青沼 鋒太郎

隆徳院新盆に相當り候處提灯その他供物等御贈與一切御辭退申上度乍勝手以紙上御願申上候

加納 邦武

# 自家用醬油の速成法

自家用醬油の製造は數年來各地共に盛んに行はれて種々なる新工夫も生れてゐるに至つたが群馬縣碓氷郡の安中町縣立安中養正學校の教諭下平孝義氏(三)は本年四月以來同校生徒の家庭に於て醸造してゐる自家用醬油の品質改良を目標として色々と研究を重ねてゐたが此のほど其れに成功した、此の製造法は從來の自家用醬油なるものが大豆の蛋白質を細菌の活動で分解する方法をとつてゐたのであるが學校側では鹽酸を使用して先づ分解させ次へで曹達灰で中和させて之れをしぼるわけである、此の方法によるときは食鹽を加へる必要がなく鹽酸と曹達灰の作用でもつて鹽分が生れて来る、更に特長として從來一ヶ月はたつぷりかゝつたものが此の鹽酸を使用するときは十時間を以て充分でしかも榮養價に富み其の上にも美味であつて味の素の如きものは全然不用と云はれて居り市場に於ける一流品に比較してたゞ劣つてゐると云はれる點は風味が缺けてゐるだけであつて之れも今夏の休暇中に工夫をこらし確實に制御すると意氣込まれてゐるので成功の晩には一般市場へ賣費でもつて出荷する計畫を立てゝゐる、目下のところでは生徒を助手に醸造したる試作品を一升三十錢見當で職員生徒並に希望者に頒け好評を博して營業醸造者間に大きなセンセーションを起してゐる(終り)

和久井屋  
電話 〇五番

油問屋 關内油店  
支店 支那山形市驛前通 電話長三二八  
支店 支那縣本縣前 電話長平海七三  
支店 支那縣本縣前 電話長平海七三  
支店 支那縣本縣前 電話長平海七三

婦人洋傘 清涼着 (大見切)  
大人 子供  
店內に澤山陳列して 御座います  
是非御來店の程を 御待ちして居ります  
サービス! サービス!  
サービス! サービス!  
ツルヤ  
平四 電一四〇

婦人看護  
看護の末め  
看護の末め  
看護の末め

諸器械製作機械切齒車  
高壓タービンポンプ  
田邊製作所  
最新工作機械設備  
平白銀 電話二九四番

特製 アイスクリーム  
1皿.....10  
マルトモ食堂  
電話 123番

内科、小兒科  
大森醫院  
醫學士 大森 勇  
平町南町 電話二五八番  
産科、婦人科  
根本醫院  
平町南町五二 電話三四番  
入院隨時 根本 貞次郎  
手術室完備 根本 雄

最も有利な利殖法  
一、債券買賣 時下相場により御相談に應じます  
一、擔保貸付 最も安いで八掛迄御貸付致します  
一、債券の無利殖 各證券による年一割責任配当期を半年として元利共受取る事が出来ます  
一、當籤の無利殖 一回別と番號を御知らせ下さいれば調査の上御報知申上げます  
平町仲間町 (申込次第詳報呈上)  
横山商店債券部  
債券に興味を持つて外交希望の方は午後六時から御出下さい

佛壇 佛器具 各種 出賣  
佛壇、佛牌、佛龕、佛經、經機、高月、茶碗、木魚、木杵、檀香、木香、他各種あり  
平三 丸  
九五三電  
店商んぼ丸

強勉大豚 牛  
牛、豚共に(百目)  
卅錢、四十錢、五十錢  
平町 大塚肉店 (電話 五三九)  
六丁目 カツレツ(一ツ十錢)

新荷取揃へましたから御中元御贈答品として是非當店へ  
田口はき物店  
平町五丁目 電話三七七番  
商品券御利用下さい

能澤の 自轉車代理店  
親切・丁寧・迅速  
三拍子揃つてゐる店  
【中古車もありません】  
一般印刷物も御引受致します  
新しいわき新聞社  
目下六 店車轉自馬門 町平

和洋鋼鐵、金物問屋  
店商屋釜  
九九・九電

債券 公債 兩替 金融  
多田井質店  
平町大工町 電話五九二番  
主治効能  
神經衰弱 性慾減退  
遺精 早漏 不眠 貧血  
肺結核 肺炎 加答兒 肋膜炎 腺病質  
榮養不良 心臟衰弱  
盜汗 動脈硬化 症食慾不進 視力減衰 健忘性 冷え症 痰咳 遺尿症  
藥精強的對絶  
錠血活ンポツス  
定六拾錠入 金壹圓  
貳百錠入 金貳圓  
價四百錠入 金五圓  
專賣所  
山野邊藥局  
平町五丁目角